

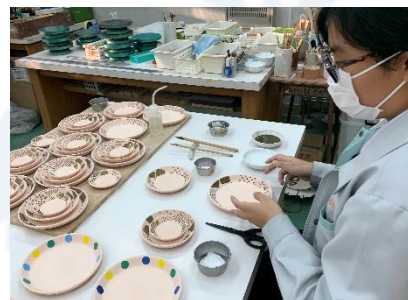
陶芸部

秋の砥部焼まつり初出店！！



令和4年11月5日(土)・6日(日)に砥部町陶街道ゆとり公園で行われた「秋の砥部焼まつり」に砥部分校デザイン科の陶芸部が器を初出店しました。8月夏休みに、制作する器とデザイン案を考え、9月・10月の2カ月をかけて、タタラ成形皿3種、アクセサリーなど約150点の制作を行いました。生徒自ら店頭販売を行い、県外から来られた方、地元の方、出店された窯元さんなど、たくさんの方々とおつながるきっかけとなりました。

砥部焼まつりは、4月・11月の年2回毎年開催される砥部町の大イベントです。50件以上の窯元さんが一同に集まり創意工夫された生活工芸が並ぶ焼き物のお祭りです。



タタラ成形とは、一定の厚みに加工した板状の粘土で成形する方法です。今回は、大中小の皿の石膏型を用いて粘土を型に合わせて、同じ形を手早く量産できる成形方法で器を作りました。砥部焼の特徴である呉須絵付けや、鉄絵の具、色化粧土などを使って一つ一つ丁寧に制作しています。

